



ARNEST ONE CORPORATION

株式会社 アーネストワン



家をほしいと願うすべての人にマイホームを。





家族が安心して暮らせるマイホームを持つことは誰しもがかなえたいと願う夢です。

その夢をひとりでも多くの方にはなえてもらうことが、私たちアーネストワンにとっての夢でもあります。

しかし、多くの方にとってマイホームは高額な商品のため、購入をあきらめざるを得ないのが現実です。

だからこそ、私たちは低価格で良質な住まいを供給することにこだわりを持ち続け、

家をほしいと願うすべての人に豊かな暮らしを提供することで、広く社会に貢献していきたいと考えています。

独自の発想と技術力をベースにした 住まいづくりへの飽くなき挑戦。

私たちアーネストワンは、創業以来、マンション建設を専門とするゼネコンとして事業を進めてまいりましたが、時代とともに変化しつづける住まいに対するニーズに技術力でおこたえするべく、1999年にマンション・戸建住宅の分譲事業を主体とする企業へと事業転換をはかりました。

多くの企業がしのぎを削る市場へ参入するにあたり、私たちは新たに、「マイホームをあきらめている方々に対して良質な住まいを低価格で提供する」という独自の戦略を掲げ、事業をスタートいたしました。

社内に販売部門を置かず、土地の仕入れから商品企画、施工管理、品質管理、メンテナンスまで、より良い「住まいづくり」に専念する独自の考えに基づくビジネスモデルにより、常にお客様の視線で理想の住まいを追求しております。

ゼネコン時代に培った建築ノウハウをいかし、価格以上のクオリティを提供しようとする思いが市場に受け入れられ、短期間のうちにJASDAQ上場、東証二部上場、東証一部上場を果たすことができました。

また、一建設株式会社、株式会社飯田産業、株式会社東栄住宅、タクトホーム株式会社及びアイディホーム株式会社との経営統合により、グローバルに活躍する総合不動産住宅メーカーとして、これまで以上に、より多くの人々が幸せに暮らせる住環境を創造し、豊かな社会作りに貢献してまいりますので、より一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

代表取締役社長 **松林 重行**

1 安心して購入できる良心的な価格設定

企業の規模が大きくなったことで建築コストを削減しているだけでなく、元ゼネコンの豊富な建築ノウハウをいかすことによって、お客様が安心して購入できる価格帯で提供していきます。

2 品質重視のハイレベルな住まいづくり

アーネストワンが考える品質基準とは、「お客様にとって住みにくい家をつくらない」ということ。外観はシンプルなデザインにし、その分、材料や設備など生活する上で必要な部分の品質にこだわり、サッシやトイレ、床など、すべてにおいて価格以上のクオリティを提供できるように日々努力しています。

3 マーケティングに基づいた商品企画

仕入れた土地のエリア特性やニーズをリサーチした上で、お客様の立場にたった住まいづくりを追求しています。たとえば、若者の多い街なら若いファミリー向けにリビングを広めに企画したり、また高齢者の多い街なら年輩のご夫婦向けに和室の客間をご用意するなど、魅力あふれる住まいを企画しています。

4 マンション事業と戸建事業の両立

マンションと戸建住宅の両方を事業の柱とすることにより、景気変動への柔軟な対応や土地の有効活用が可能となり、安定した経営を実現しています。

5 アウトソーシングを活用した少数精鋭体制

戸建事業では「販売」を、マンション事業では「設計」「施工」及び「販売」を外部に委託している当社では、アウトソーシングをフルに活用することにより業務の効率化をはかり、コストの大幅な削減と高い生産性を実現しています。

■ 良質な住まいづくりにこだわるアーネストワンの事業部体制

戸建事業部

マンション事業部

生産事業統括部

品質管理部

アーネストワンは「社会に奉仕」「強い信念」「正義感」「行動力」という4本の社是を柱とし、誠実な事業を通し、広く社会に貢献することを企業ポリシーに、良質な住まいづくりを追求しています。アーネストワン(ArnestOne)という社名には、「誠実な(earnest)建築家(architect)として、業界ナンバーワン(one)を目指す」という私たちの思いが込められています。



お客様に代わって細部にまで気を配り、魅力的な戸建住宅を低価格で提供。



戸建事業部の戦略。

自社戸建シリーズ「クレイドルガーデン」を展開している戸建事業部は、20代後半から30代前半のファミリー層を中心としたお客様に低価格で良質な住まいを提供しています。

また、一生を過ごす場所として材料や設備の品質にこだわり、クオリティに関しても価格以上の価値を創造できるように努力しています。ゼネコン出身の建築のプロとして、お客様に代わり、きめ細かなところまで気を配り、納得できる建物を提供できることが、強みであると自負しています。

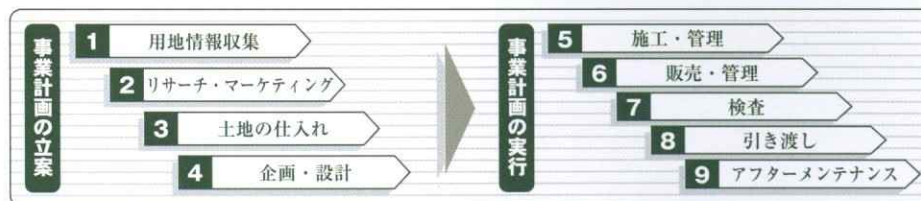
さらに、営業所展開によって地域に根ざした住まいづくりを目指している戸建事業部では、各地域の特性や顧客層、賃貸相場などの情報を収集し、地域ごとに異なるニーズや流行を取り入れ、お客様の立場にたった住みやすく魅力的な商品企画をおこなっています。たとえば、車が必需品ともいえる郊外では、一世帯で2台以上の車を所有しているご家族も少なくありません。そのような地域では2台分の駐車スペースを確保するなど、住む方の暮らしをイメージしてライフスタイルに合わせたプランを考えています。

住宅企画課では、自由な住まいを多くのお客様に提供したいという想いから、規格注文住宅『クレイドルパレット』シリーズの販売をしております。狭小地であっても、建物コストを抑え建築することができ、「希望の居住エリアはあるけれど現実には費用的に難しい」というお客様のご要望を実現することが可能な商品です。

また、ご家族のライフステージごとに住まいを進化させる、“可変型間取り設計”を取り入れています。たとえば、お子様が小さい時と成人した時では住まいのご利用方法は異なってきますので、あらゆる状況に応じ住空間をアレンジすることが可能になります。また、クレイドルパレット以外の提供範囲は、戸建住宅、木造アパート、長屋等多岐にわたります。

今後も弊社は、これまで培ってきたノウハウを最大限に発揮し、お客様へより大きな満足を提供していきます。

■戸建事業部の事業領域



※戸建開発の全工程をプロデュースしています。



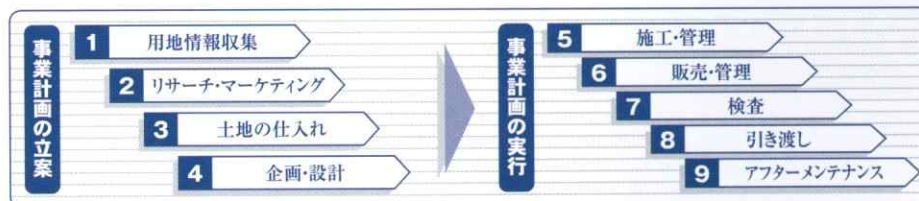


多様化するお客様のニーズを的確にとらえ、 安心して快適なマンションライフを創造。

マンション事業部の戦略。

自社ブランドマンション「サンクレイドルシリーズ」を展開しているマンション事業部は、サンクレイドル(太陽のゆりかご)の名のとおり、安心して暮らせる心地よい居住空間の創造に努めています。「設計」「施工」及び「販売」は外部委託し、コスト管理のもとに、マンション事業の全工程を企画しています。私どもは「マイホームを手に入れたという夢を一人でも多くの方に叶えていただく」をテーマとしているため、価格面でお客様によるこんでいただけることを第一に考え、効率的な敷地計画や配棟計画を検討し、また、モデルルームの過剰な装飾を省く等、広告宣伝費を抑えることにより、低価格でマンションを提供できるように努力しています。私どもは日々努力のもと、これからも一人でも多くのお客様の夢を叶えられるよう、良質な住まいを提供してまいります。

■マンション事業部の事業領域



※マンション開発の全工程をプロデュースしています。



Production Division



優れた施工技術と徹底した管理・検査体制で、 価格以上のクオリティを実現。



生産事業統括部、品質管理部の戦略。

自社企画の戸建住宅を施工している生産事業統括部では、「高い品質と施工精度を保ったまま、工期の短縮と徹底したコスト管理を実現し、お客様に良質な住まいを低価格で供給すること」を念頭においた商品づくりを行っています。建物をあえてデコレーションせずに、シンプルなデザインにし、その分、材料や設備などの生活する上で必要な部分の品質にこだわっています。たとえば、バスルームには浴室換気乾燥機、サッシはLow-e複層ガラス、床には傷がつきにくいフローリング材を使用しているほか、基礎のコンクリートも品質の良い材料を使用しています。特に当社建売住宅ブランド「QUIE」は、共同開発による制震装置(SAFE365)を搭載することで、制震住宅のコストを下げることに成功し、地震の揺れに耐える「耐震性能」と、揺れを抑えて住宅へのダメージを軽減する「制震性能」を兼ね備えた住宅となっています。また、当社は生産事業統括部とは別に品質管理部を設け、外部検査だけに頼らず徹底した自社検査を行い、品質の向上に努めています。当社では品質にこだわりながら、建築コストを下げることに挑戦し続けています。この大きな牽引力となっているのが、ゼネコン時代にマンション建設で培ってきた技術力と建築ノウハウです。工期短縮のために独自の資材や金物を開発しているだけでなく、直接工場と交渉して建材・住宅設備を安く仕入れられるルートを開拓し、品質を効率的かつ徹底的に管理する仕組みをつくり上げるなど、建築にたけていなければできないことを次々と実現してきました。近年は価格面での競争が激化していますが、当社はこれからも価格以上のクオリティを追求し、より多くのお客様に支持していただけるように努力していきます。

<調査>

- 地盤調査 着工前には各現場ごと、専門業者による地盤調査を実施しています。
- 地盤改良 地盤調査の結果をもとに各現場ごとに検討を行い、軟弱地盤など必要と判断された場合には、地盤改良の施工を実施しています。

<構造>

- 剛性・耐久性の高いベタ基礎を採用 ベタ基礎の耐圧盤は1階床下全面に施工し、広い耐圧盤の面で建物の荷重を地盤に伝えます。
- 基礎パッキン 基礎パッキンによる1階床下換気を採用しています。
- 構造材(土台・柱・床梁・小屋梁) 構造材は、品質・強度が優れているプレカットされた集成材を使用しています。
- 鋼製床束を採用 床を支える鋼製床束は、安定した床を構成することができます。レベルの調整が可能のため、メンテナンス時にも安心です。
- 指定金物 Zマーク表示金物または同等認定品を使用します。耐震接合金物を使用すると建物にかかる応力を有効に伝達するので、安定した強固な構造体となり、安心です。



▲アーネストワン指定金物例

<検査>

- 社内検査 社内検査は、品質管理部で行っています。また、目視するだけで金物が正しく取り付けられているか判断できる金物を開発し、確実かつ効率的に検査を行っています。
- 民間審査機関による検査 建築中物件が設計図どおりにつくられているか、完成物件が設計図どおりに施工されているかを民間審査機関が検査します。※ただし、行政の指定によって検査内容は異なります。
- 第三者機関による検査 (住宅性能表示対応物件) 住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づいた4工程の検査が行われます。

■安心の検査体制と住宅性能表示制度

| | | | | | |
|------------------------------------|--------|--------------------|------------|------------|--------|
| 社内検査 | 基礎配筋検査 | ダイト検査 | 中間時金物検査 | 断熱検査 | 竣工時の検査 |
| 建築基準法及びフラット35に基づく検査(※注1) 民間審査機関 | | 無し | 中間検査(※注2) | 無し | 完了検査 |
| 第三者機関による検査 (住宅性能表示対応物件) | 基礎配筋検査 | 上棟検査後 ダイト貼り後の検査 | 躯体工事完了時の検査 | 内装下地張り前の検査 | 竣工時の検査 |

(※注1) フラット35を採用する物件が対象。 (※注2) 建築基準法に基づく検査は、行政により省略されることもあります。 (注) 注文住宅の場合は、保険加入の場合があります。



戸建シリーズ クレイドルガーデン

CRADLE GARDEN



一生を過ごす場所だから、快適な住み心地にこだわります。

<クレイドルガーデン標準仕様>

※物件により、一部仕様が異なる場合がございます。

キッチン

- キッチンパネル
- ステンレストップ
- 三口ガスレンジもしくはIHヒーター
- 浄水器付シングルレバーシャワー混合水栓

バスルーム&サニタールーム

- シャワー水栓付洗面化粧台
- 浴室換気乾燥機
- フラットフロア(1階のみ)
- 混合水栓
- 省エネ浴槽

住環境

- 録画機能付インターホン
- ポスト
- 人感センサー&大型スイッチパネル
- 電池錠(玄関扉)
- 玄関収納
- Low-e複層ガラス
- ガラス框扉(LDK)
- 床下収納

マンションシリーズ サンクレイドル

SUNCRADLE



安全性・快適性が、サンクレイドルの共通のテーマです。

＜サンクレイドル標準仕様＞

※物件により、一部仕様が異なる場合がございます。

キッチン

- 人造大理石カウンター
- 照明付き大型レンジフード
- キッチンパネル
- ポケット付きワイドシンク
- 可動式水栓
- 浄水器一体型ハンドシャワー水栓

バスルーム&サニタリールーム

- 浴室換気乾燥機
- サーモスタット付混合水栓
- 洗面化粧台
- 洗浄機能付暖房便座
- 可動式水栓

住環境

- ダブル&デインプルキー・プッシュ
プル玄関ハンドル
- TVモニター付きインターホン
- 人感センサー連動玄関照明
- 24時間微風量換気システム
- フラットフロア
- システムクローゼット
- ワイドスイッチ



「願い」をかなえるために。



マイホームを持ちたいという多くの方の願いをかなえるため、大胆な発想と行動力で確かな実績を





積み重ねてきたアーネストワン。これからも夢の実現に向けて、私たちは果敢に挑戦しつづけます。

アーネストワンは全国へ展開しています。



Company Profile

会社概要

社名 株式会社 アーネストワン
 設立 1981年5月
 資本金 42億69百万円(2018年3月31日現在)
 役員 代表取締役会長 西河 洋一
 代表取締役社長 松林 重行
 専務取締役 小川 忠靖
 常勤監査役 荒井 勇
 常勤監査役 山田 雅章
 監査役 水永 誠二

従業員 1,407名(2018年3月31日現在)
 所在地 〒188-0003 東京都西東京市北原町3-2-22
 TEL 042-461-6288(代表)
 FAX 042-461-6271

事業内容 分譲マンション事業、分譲戸建住宅事業
 建築工事設計施工、土木工事設計施工
 不動産売買・仲介

取得免許等番号 建設業/国土交通大臣許可(特-25)第23042号
 宅地建物取引業/国土交通大臣(4)第6157号
 一級建築士事務所/東京都知事登録 第44266号
 /福岡県知事登録 第1-60147号
 /愛知県知事登録(い-27)第12216号
 /大阪府知事登録(ロ)第23603号

主要取引銀行 みずほ銀行 吉祥寺・三鷹エリア法人部/三菱UFJ銀行 営業第三本部営業第十二部/
 三井住友銀行 新宿法人営業第一部/りそな銀行 新都心営業部/横浜銀行 横浜駅前支店/
 商工組合中央金庫 新宿支店

組織図 (2018年9月1日現在)



会社沿革

1981年 5月 伏見建設工業株式会社設立
 1983年 11月 保谷市(現在の西東京市)柳沢に社屋完成。伏見建設株式会社に社名変更
 1995年 7月 戸建分譲及びマンション分譲事業開始
 1996年 4月 本格的にマンション分譲事業開始
 1999年 4月 本格的に戸建分譲事業開始
 2000年 9月 株式会社アーネストワンに社名変更
 2002年 2月 ジャスダック市場に株式を上場
 2003年 8月 西東京市西原町に本社移転
 2004年 1月 東京証券取引所市場第二部に上場
 2005年 3月 東京証券取引所市場第一部に上場
 2006年 8月 株式会社エイワンプラスを子会社として設立
 2007年 4月 西東京市北原町に新本社完成
 2010年 4月 株式会社アーネストウイングを子会社として設立
 2013年 11月 統合持株会社「飯田グループホールディングス株式会社」の設立及び東京証券取引所1部上場に伴い、単体上場廃止
 (現在に至る)

